

【国内】家畜衛生情報 R7-3

<かごしま畜コミ・インフォ>

奄美市で回収された野鳥(ハヤブサ)の鳥インフルエンザ簡易検査陽性について

【概要】

- ・場所：奄美市
- ・種類：はやぶさ 1羽
- ・回収日：4月19日
- ・簡易検査：陽性

○今後、国立環境研究所で遺伝子検査実施予定※結果の判明まで、数日間かかる見込み。

■注意

現時点において、病原性は未確定であり、遺伝子検査等の結果、『陰性』となることもありますので、ご注意ください。

○今回、奄美大島では、初の野鳥における鳥インフルエンザウイルスの簡易検査陽性事例となります。

□■ 家きん飼養農場等の皆様へ ■□

今シーズン、感染リスクが非常に高い状況にあります。農場における飼養衛生管理の徹底をお願いします

【衛生対策】

- (1) 農場に出入りする車両，持ち込む物品の消毒
- (2) 農場に出入りする人の作業着の更衣，長靴の履き替え，並びに消毒
- (3) 鶏舎内に入る際の手指消毒，長靴の消毒と履き替え
- (4) 農場敷地の消毒（空気が乾燥しているときは，消毒液の噴霧によるホコリや粉塵発生防止）

【野生動物等の対策】

- (1) 農場周辺のため池の水抜き
- (2) 忌避テープ等の設置

- (3) 止まり木となる枝の剪定
- (4) カラス等の野鳥・ネコ等の小動物の忌避対策
- (5) 死鳥・廃棄卵の適切な処理

本県内でも既に3事例の発生があり、県内どの地域で発生してもおかしくない状況です。

家きん農場等においては、引き続き、侵入防止対策の徹底をお願いします。

なお、家きん飼養農場において本病を疑う症状等が確認された場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所まで御連絡ください。

☆個々の農場で！地域ぐるみで！

農場防疫（バイオセキュリティ）対策の徹底をお願いします！！

署名

鹿児島県農政部家畜防疫対策課

TEL099-286-3224